

【2023年11月15日】  
送付枚数 本票含め3枚

報道機関 各位

件名：11月22日 環境DNA研究センター主催  
第6回シンポジウム「環境DNA研究の最前線と企業の取り組み」

初冬の候、貴社におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

山口大学では近年注目を集めている環境DNA研究を推進する「環境DNA研究センター」を2018年7月に設置し、6年目を迎えることとなりました。センターの第6回シンポジウムとして、環境DNA研究の最前線の研究者にご講演頂くとともに、関連企業の取り組みや今後への期待についてご講演頂きます。

つきましては、広くご周知いただきますとともに、本シンポジウムの取材及び報道等についてご高配賜りますようお願い申し上げます。なお、会場での取材をご希望される場合は、11月17日（金）までに環境DNA研究センターへご連絡いただきますようお願いいたします。

## 記

- 日時： 令和5年11月22日（水） 13:20～17:30
- 場所： 山口大学工学部 D11 講義室
- 参加者： 一般（要申込）先着100名、ウェビナー先着500名
- 次第： 別紙参照
- 参加費： 無料
- 申込方法： ウェビナー参加…山口大学環境DNA研究センターホームページよりご参加の登録をお願いいたします。  
会場参加…メールアドレス [cedna@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:cedna@yamaguchi-u.ac.jp) まで参加希望の旨をご連絡ください。  
共に11月17日（金）までに事前申込をお願いします。  
※ホームページ：<http://cedna.kenkyu.yamaguchi-u.ac.jp/>

●この件に関する詳細は下記までお問い合わせください  
山口大学工学部環境DNA研究センター  
担当：網本  
〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2-16-1  
TEL : 0836-85-9317、9339  
FAX : 0836-85-9301  
E-mail : [cedna@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:cedna@yamaguchi-u.ac.jp)  
HP : <http://cedna.kenkyu.yamaguchi-u.ac.jp/>

発信者 国立大学法人山口大学総務企画部  
総務課広報室

〒753-8511 山口市吉田 1677-1  
TEL : 083-933-5007  
FAX : 083-933-5013  
E-mail : [sh011@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:sh011@yamaguchi-u.ac.jp)

## 第6回山口大学・環境DNA研究センターシンポジウム

# 環境DNA研究の最前線と

# 企業の取り組み

山口大学では近年注目を集めている環境DNA研究を推進する「環境DNA研究センター」を2018年7月に設置しました。センターの第6回シンポジウムとして、環境DNAに関する最先端の研究について5名の研究者からご講演をいただきます。

日時

2023年11月22日(水)

13:20~17:00

開催方式

ハイブリッド開催

◆オンライン：ZOOMウェビナー  
定員500名

◆現地会場：山口大学工学部 D11講義室  
定員100名

 土木学会認定CPD 3.0単位

- |             |  |
|-------------|--|
| 13:20~13:30 | 開会挨拶<br>山口大学大学院 創成科学研究科 教授 (環境DNA 研究センター長) 赤松 良久                                     |
| 13:30~14:10 | 「環境DNA系統地理:水を汲んで生物の地理的分化パターンを明らかにする」<br>京都大学大学院 情報学研究科 助教 辻 冨月 氏                     |
| 14:10~14:50 | 「昆虫類におけるMtInsects-16Sプライマーを用いた環境DNA研究<br>-従来のCOIプライマーとの比較-」<br>信州大学 理学部 特任助教 竹中 將起 氏 |
| 14:50~15:20 | 「環境DNAでのダム湖魚類相の可視化への挑戦」<br>応用地質株式会社 地球環境事業部 応用生態工学研究所 所長 沖津 二郎 氏                     |
| 15:20~15:40 | 休憩   |
| 15:40~16:10 | 「河川環境調査における環境DNAの活用の可能性」<br>国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 阿河 一穂 氏                            |
| 16:10~16:50 | 「環境DNAを用いた流域網羅的な魚類多様性評価」<br>山口大学大学院 創成科学研究科 准教授(特命) 宮園 誠二 氏                          |
| 16:50~17:00 | 閉会挨拶   |
| 17:00~17:30 | ※会場限定 意見交換会  |

## オンライン参加の申込方法

本講演会はZoomウェビナーを利用します。山口大学 環境DNA研究センターの[ホームページ](#)より**11月17日(金)までに申込**をお願いいたします。申込後、登録完了メールが届きます。講演会の参加方法および注意事項は11月21日(火)にメールいたしますのでご確認ください。

申込先↓



## 現地会場参加の申込方法

「環境DNA研究の最前線と企業の取り組み」への参加の旨を明記の上、必要事項(所属、氏名)を山口大学環境DNA研究センター事務局 [cedna@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:cedna@yamaguchi-u.ac.jp) へ**11月17日(金)までにメールでお申込**ください。会場の変更等がございましたら、11月21日(火)までにメールいたしますのでご確認ください。

**※ 申込締切は 令和5年11月17日(金)まで**

## 現地会場までのアクセス

会場：山口大学工学部D11講義室  
(D棟 1F)  
住所：山口県宇部市常盤台2-16-1

- ・宇部空港からタクシーで10分
- ・JR宇部新川駅からタクシーで15分
- ・JR宇部新川駅から宇部市営バスで15分

